

PDA 大阪府文理高等学校 即興型英語ディベート交流大会 2021

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2022 年 2 月 6 日（日）09:00-15:00

会場：オンライン（Zoom）

参加校：北野高校、豊中高校、岸和田高校、天王寺高校、高津高校、生野高校、四條畷高校

参加者：生徒 32 名、教員 8 名

スタッフ：PDA スタッフ、東京外国語大学、京都大学、九州大学



開会式では、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）代表理事中川智皓より、「これまで他校と交流するという機会はなかなかなかったと思いますので、今日はディベートを通じた交流を楽しんでください。」とエールが送られました。次に、豊中高校の平野裕一校長先生より、英語で激励の言葉が送られました。平野校長先生は「自身は英語の教員ではないが、英語を話す力はとても重要だということを過去シンガポールで参加したシンポジウムで感じた。“Don't be shy!” 今日がんばってください。」と自身の経験を交えながら英語でメッセージをいただきました。そして、大手前高校出身である KDDI 株式会社の田中孝司会長より、ビデオメッセージをいただきました。メールなどがなかった時代から無料でメールを送ることができるようになった背景やインターネットを取り巻く社会の情勢についてもお話いただきました。次に、参加校の紹介やジャッジの紹介、POI(Point of Information)の練習が行われました。



豊中高校 平野校長先生よりご挨拶



KDDI 田中会長よりビデオメッセージ



Certified Educational Judge

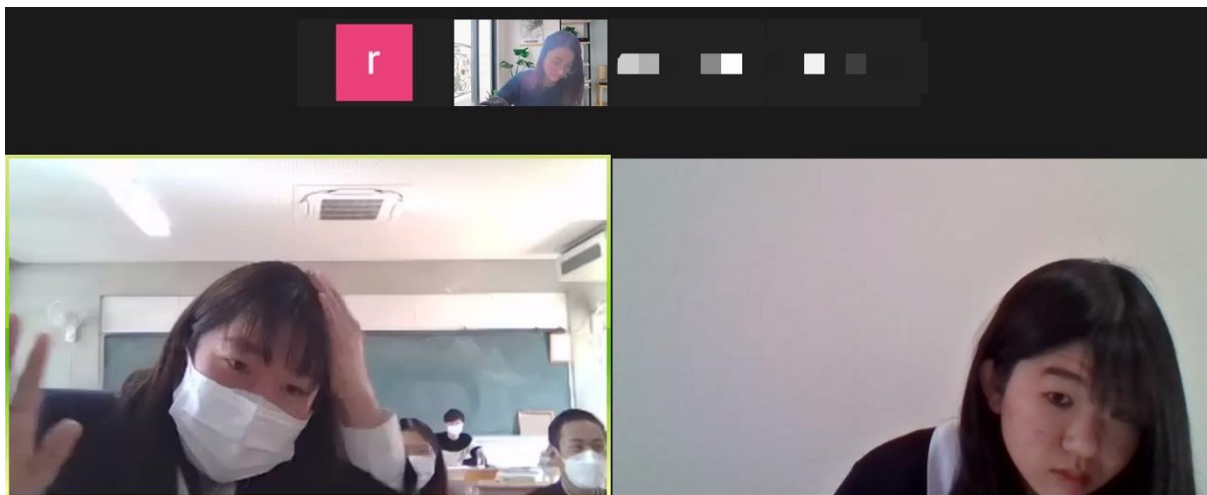


PDA 代表理事 中川智皓より参加校の紹介



P0I の練習

開会式の後には、体験ラウンドです。論題は「***Homework should be abolished.*** (宿題廃止すべきである。)」でした。肯定側は、睡眠不足になってしまう、他のやりたいことをする時間がない、むしろ勉強が嫌いになるなどの観点について、否定側は、少しでも勉強する時間を与えて習慣化すべき、暗記科目など反復が必要なものは特に宿題が重要であるなどの観点について説明しました。ディベート後、ジャッジがコメントするまでの間にお互いに自己紹介をしたり、部活動の話をしたり、交流する様子も見られました。



P0I！（北野高校 VS 岸和田高校）



P0I！（生野高校 VS 高津高校）

エアー握手（四條畷高校 VS 天王寺高校）



ディベート後の交流（生野高校 VS 高津高校）

体験ラウンドでルールを復習し、緊張もほぐれました。体験ラウンドの次は早速第 1 ラウンドです。論題は「*Japan should accept more foreign nurses.*（日本はもっと外国人看護師の受け入れるべきだ。）」でした。肯定側の提示した日本の抱える看護師不足という課題に対し、他の方法で解決できるのか、コミュニケーションはスムーズに行えるのかなどについて議論しました。



四條畷高校 VS 生野高校



P01！（北野高校 VS 天王寺高校）



ディベート後の交流（豊中高校 VS 岸和田高校）

第2ラウンドに移る前に昼食交流会です。Zoomのブレイクアウトルームを利用し、2グループに分かれ、交流しながら昼食をとります。交流会では、普段の英語の勉強について、数学Ⅱが難しいという話、宿題は多いか少ないか、入っている部活動などについて話し、交流を深めました。お互いの高校に友達がいる場合は、「〇〇さんって知ってる?」「同じクラスだよ!」と特に盛り上がりを見せました。



昼食交流会（北野高校・天王寺高校・高津高校）



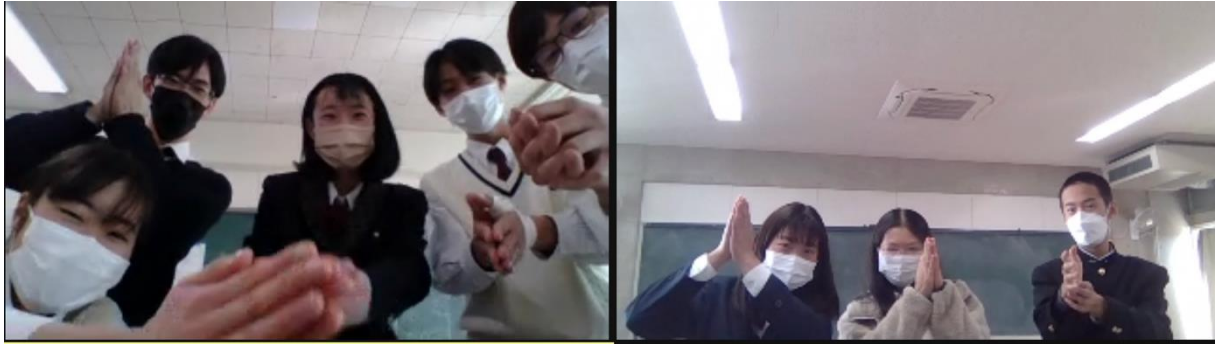
昼食交流会（北野高校・豊中高校・高津高校）



昼食交流会（北野高校・豊中高校・岸和田高校・四條畷高校）

続く第2ラウンドのお題は、「*Space travel by the rich should be criticized. (富裕層の宇宙旅行は批判されるべきだ。)*」でした。肯定側は、富裕層はもっと貧困層の救済にお金を使うべきだ、環境に悪いという点、否定側は個人のお金の使い方は自由であるという点や、むしろ宇宙開発が進んで良いのではないかという点を説明し、白熱した議論となりました。時にはタイムリーな具体例なども提示しながら、自身の主張の説得を強める描写をする場面も見られました。

ディベート後は、どちらのアイデアをより思いついたか、反論でどのようなことが言えるのかなど、論題についてより理解を深めるためにディスカッションするテーブルも見られました。



エアー握手（生野高校 VS Swing(北野高校)）

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビションディベートが始まりました。論題は「*The Internet brings about social division. (インターネットは社会の分断をもたらす。)*」でした。開会式で KDDI の田中会長よりお話のあった、インターネットが社会にもたらす影響という点にも触れながら、匿名性などが問題になるのではないかと、むしろ人と人をつなげる力を持っているのではないかと議論しました。勝敗はエキシビションディベートを聞いていた生徒による挙手で決まり、Government（肯定側）の勝ちとなりました。



エキシビションディベート

閉会式では、エキシビジョンディベータ賞、チーム賞、個人賞の表彰を行いました。

2回ベスト POI 賞に選ばれた天王寺高校の生徒は「初めはとても緊張していたがとても楽しくディベートできた。エキシビジョンで POI ができなかったのは残念だったが、このディベートは英語力向上につながると実感したのでこれからも頑張りたい。」と感想を述べました。

PDA 代表理事中川 智皓より「私も大阪の同じ地区の高校に通っていました。当時は英語を話すという授業はなく、あっても音読程度でした。初めから英語が話せたわけではありません。しかし、この即興型英語ディベートを通して海外の人と研究をする際にも活きる英語力を身につけることができました。やればやるほど話せるようになります。POI も自分の意見を伝える場では重要な力に直結します。これからもがんばってください。」と講評がありました。

最後に、生野高校の浅田充彦校長先生と豊中高校の平野校長先生より、「これから世界に羽ばたく皆さんの頑張りを見るのができた。これからも研鑽がんばってください。」「初めは緊張していたのですが、楽しくディベートしていたように思います。これからもがんばってください。」と労いのお言葉をいただき、交流大会の幕を閉じました。



生野高校 浅田校長先生による閉会のご挨拶



豊中高校 平野校長先生による閉会のご挨拶

【表彰】

〈エキシビションディベータ賞〉

- ・ PM 豊中高校 ———
- ・ LO 北野高校 ———
- ・ MG 四條畷高校 ———
- ・ MO 北野高校 ———
- ・ LOR 豊中高校 ———
- ・ PMR 天王寺高校 ———



〈チーム賞〉

- ・ 1位 北野高校
- ・ 2位 四條畷高校
- ・ 3位 豊中高校
- ・ 4位 天王寺高校
- ・ 5位 生野高校

〈ベストディベータ賞〉

- ・ ——— (北野高校)
- ・ ——— (北野高校)
- ・ ——— (四條畷高校)
- ・ ——— (生野高校)
- ・ ——— (天王寺高校)
- ・ ——— (天王寺高校)
- ・ ——— (岸和田高校)
- ・ ——— (豊中高校)
- ・ ——— (豊中高校)



〈POI 賞〉

- ・ ——— (天王寺高校)



参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・スピード感のある試合ができて楽しかったです。海外のメディアに対する情報リテラシーもつけていきたいです。そのために、英語ディベート等を通して英語力や論理力、思考力を鍛えたいです。（北野高校）
- ・いろいろな面で、文理十校で交流できて楽しかったです。今日来れなかった学校とも交流してみたいと思いました。KDDI の田中さんのビデオメッセージとても興味深かったです。これからの励みになりました。（北野高校）
- ・他校と交流できる機会はあまりないので、とても楽しかった。（北野高校）
- ・最後の論題は難しかったです、インターネットについて様々な問題がある中で、多角的に考えて仲間と共有するのは楽しかったです。（豊中高校）
- ・他校の方とたくさん交流でき、様々な方面からのテーマについてディベートできた。（豊中高校）
- ・他校の生徒と交流して、たくさんのことを吸収できました。皆さんの強い意見をきいて、自分自身もすごく鼓舞されました！（岸和田高校）
- ・最初の校長先生のスピーチとても良かったです！（天王寺高校）
- ・最初の講演は含蓄溢れるもので、とても参考になった（また、最後のディベートはそれがテーマになっていたの聞いていて良かったと思った）。また、内容としてはあまり POI とかを出来なかったのが問題点であると感じたが、それ以上に何よりおもしろかった。いろいろな新しいことを知ることが出来たのも良かったと思った。（天王寺高校）
- ・初めての体験でとても緊張したのですが、ディベートごとに、またディベーター一人一人がスピーチするごとに、そんな視点もあるのかあとか、表現上手いなあとか、発見が沢山あってとても有意義でした。また、PDA の方にフィードバックして頂いて自分の良かった点と改善点が明確になるのがありがたかったです。また、ディベート以外の交流時間でも他校の人と楽しく会話できてとても良かったです。インターネットによる社会の分断については、会長さんがおっしゃっていたように、折り合いをつけることが重要だと思うので、今日のようなディベートから発展させて両意見を取り入れた打開策を見出す議論もしてみたいと思いました。（天王寺高校）
- ・楽しかったです。レベルの高い環境で英語ディベートができて良い経験になりました！（高津高校）
- ・自分で考えて話すのが初体験でだったし、他校の生徒と話すのが楽しかった。同世代の英語のレベルを知れてとても刺激的な体験になった。（高津高校）
- ・くそ悔しい。次の機会があればボコボコにできるくらい英語喋った。（生野高校）
- ・具体例など、色々な考え方が知れてよかったです。いい経験になりました。（生野高校）
- ・初めてのことを初対面の方達とするのはとても勇気が必要で、緊張しましたが、本当に貴重な経験でした。ありがとうございました！！（四條畷高校）
- ・生徒の踏ん張っている姿を見て、頼もしく思いました。（教員）